

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	特定援助政策策定経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度開始	担当課室	国別開発協力第一課	課長 横山 正				
会計区分	一般会計	施策名	VI-1 経済協力					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第75条第1項	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際情勢の変化等新たな状況が発生した場合や我が国の外交政策に沿って機動的な援助が必要な場合において、適切な援助政策を実施するため、政府として現地調査を行うとともに、必要に応じて専門家等を派遣するための経費。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	外務省は、被援助国ごとの開発ニーズにキメ細かく対応する「国別アプローチ」の強化を重視しているが、被援助国・地域における経済危機の発生、内戦の終結、民主化の進展、被援助国・地域を巡る国際情勢の変化等新たな状況が発生した場合、あるいは、国際会議の成果促進、和平の促進のためのODAの戦略的活用など我が国の外交政策に沿って機動的な援助が必要な場合、被援助国の直面するニーズを把握し、援助政策の重点化、各援助スキームの密接な連携を図ることが不可欠である。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	5	5	3	2	2	
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	5	5	3	2	2	
	執行額		2	5	2			
	執行率(%)		37.6%	107.7%	47.9%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年	21年	22年	目標値 (年度)
	国際情勢の変化等に応じたODAの機動的な実施		成果実績	百万ドル	17,475	16,440	18,852	
	支出純額ベースによるODA実績(参考指標)		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	適切な援助政策を策定するための現地調査の実施又は専門家等の派遣		活動実績 (当初見込み)	回	6	17	4	— () ()
単位当たりコスト	現地調査又は専門家派遣あたりの経費 400,250円		算出根拠	実施額 ÷ 調査・専門家派遣回数 1,601,000円 ÷ 4 = 400,250円				
平成23 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	謝金	97	97					
	職員旅費(外国)	1,328	955					
	有識者旅費	282	543					
計	1,707	1,595						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	出張期間は適当か、同行者は必要か、経路は適当か等、節約措置を図った上で執行を行っている。出張者の人数を絞り込み(同行者の必要性を検討)、また期間等最小限にするなど経費節減に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		単価見直し等による減額	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(単価見直し等による減額)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

外務省
1. 6百万円

A 出張者2名
1百万円

B 有識者2名
0. 6百万円
専門家派遣旅費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A		0.8		
2	出張者B		0.2		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	専門家A		0.3		
2	専門家B		0.3		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					